



R5. 1. 20 4年赤間硯習字教室

赤間硯製作者の思いも教えてもらいました



一人1個ずつ、赤間硯をお借りして



墨のすり心地はいかがでしたか？



墨の色も自分の思いを伝える方法の1つです



講師の先生をお招きし、4年生「赤間硯 習字教室」がありました。

いつもの書写と違い、山口県に伝わる逸品「赤間硯」を使いました。

子どもたちは、丁寧に彫り、磨かれた硯の美しさを感じると共に、墨のすり心地を感じていました。

ゆっくりと硯に水を垂らし、心静かに墨をすり、色が濃くなったら海に落とし、好みの色が出たところで、字を書きます。

力加減や墨をする時間、水の量によって、人それぞれ違う墨の色。味のある作品が、いくつもできあがっていましたよ。

